

施策評価シート

施策等名称	一人ひとりが主役となり、「共に生きる」ことができるまち	体系番号	0101010101
		主管課	地域福祉課

1 施策基本情報

現状と課題		「共に生きる」まちづくりに向け、実践過程における様々な取組を通じて、市民参画のまちづくりが定着しつつあり、地区(4層)や区・自治会(5層)を軸にしたまちづくりを進めるために「地域福祉行動計画」を策定し進めてきました。実践にあたっては、地域の実情や課題について区の役員、民生児童委員、保健補導員、福祉推進委員、ボランティア等が連携することで、地域福祉を推進する市民力・地域力が高まってきています。市民参加が地域によりばらつきがあることや、障害のある方々への関心や障害への理解などについては、なお一層の取組が必要です。								
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)		一人ひとりの生命(いのち)が尊ばれ、社会の中で一人ひとりが主役となり、同じ茅野市民として、平等な立場でお互いがそれぞれの存在を認め合いながら「共に生きる」ことができるまちをめざします。 そのために、身の回りの課題についてお互いが共有し、お互いが困りごとを気軽に相談できる体制づくりを進めます。 ※主要事務事業の(★)は、地域福祉計画の「具体的な施策の展開」(第Ⅲ編)における「課題に向けた施策」に掲げられた項目であることを示す。								
施策指標	指標名称		指標の説明(単位)		計画策定時	2023年度目標値 2027年度目標値				
	①	区・自治会での支え合いによる活動(施策共通指標)	区・自治会における支え合いの活動数(件)		6	30 50				
	②	課題に向けた施策の実施状況(施策共通指標)	具体的な施策の展開(第Ⅲ編)における施策の実施率(%)		0	50.00 100.00				
	③	地域福祉の推進へのアンケート調査実施(施策共通指標)	計画改定にあたって、住民満足度を把握するためのアンケート調査の実施(回)		0	1 1				
施策の体系	施策の柱1	名称	地域の支え合い(仕組みづくり)		主管課	地域福祉課				
		詳細	福祉21ビーンズプランの実現に向けて、総合的な施策の推進を図ります。また、お互いが支え合いながら住み慣れた地域で生活を送るため、地域福祉行動計画の更新等を通して、地域の課題の収集と課題への対応を話し合うとともに、地域での困りごと相談ができる体制づくりを進めます。							
		まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)		計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分
		1	協議した課題等の数	福祉21茅野の会議で協議した課題の数(件)	-	10	1	福祉21ビーンズプラン推進事業	実施	
						-	2	地域での困りごとが相談できる体制づくり(★)	検討中	
		2	地域福祉行動計画更新数	平成31年度に終了する第二次地域福祉行動計画を更新した計画の数(件)	- (第2次計画数16)	16	3	地域課題の収集と課題への対応(★)	検討中	
						-	4			
		3	福祉21ビーンズプランの進行管理の実施	進行管理に係る会議の開催回数	-	1	5			
						1	6			
		基本政策間連携								
	施策の柱2	名称			主管課					
		詳細								
		まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)		計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分
		1					1			
							2			
		2					3			
							4			
3						5				
						6				
基本政策間連携										
施策の柱3	名称			主管課						
	詳細									
	まちづくりの目標指標		指標の説明(単位)		計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業		区分	
	1					1				
						2				
	2					3				
						4				
	3					5				
						6				
	基本政策間連携									

施策等名称	一人ひとりが主役となり、「共に生きる」ことができるまち	体系番号	0101010101
		主管課	地域福祉課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分		成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
指標No.			中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)					
施策		区・自治会での支え合いによる活動(施策共通指標)	6	6	5	5	5	5	5
1			30	20.00	16.67	16.67	16.67	16.67	16.67
変動要因等	2018年度	地域での支え合いを進めるため、発達障害等の研修やほろ酔い座談会を開催しながら地域での活動を支援している。							
	2019年度	地域での支え合いを進めるため、発達障害等の研修やほろ酔い座談会を開催しながら地域での活動を支援している。							
	2020年度	地域での支え合いを進めるため、地域福祉に関わる研修会を各地区で開催し地域での活動を支援している。							
	2021年度	地域での支え合いを進めるため、地域福祉に関わる研修会を各地区で開催し地域での活動を支援している。							
	2022年度	地域での支え合いを進めるため、地域福祉に関わる研修会を各地区で開催し地域での活動を支援している。							
	2023年度	地域での支え合いを進めるため、各地区で地域福祉に関する研修やほろ酔い座談会を開催しながら地域での活動を支援している。							
施策		課題に向けた施策の実施状況(施策共通指標)	0	0	0	0	0	0	21
2			50	0	0	0	0	0	42.00
変動要因等	2018年度	2017年度に策定後、課題解決のための協議等を行いながら取組を行っているが、まだ施策の実施にまでは至っていない。							
	2019年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っているが、施策の実施にまでは至っていない。							
	2020年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っているが、施策の実施にまでは至っていない。							
	2021年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っており、市の新しい施策への意見を行っている。							
	2022年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っており、市の新しい施策への意見を行っている。							
	2023年度	課題解決のための協議を福祉21茅野のワーキンググループなどで行っており、市の施策に対する意見をいただいている。							
施策		地域福祉の推進へのアンケート調査実施(施策共通指標)	0	-	-	-	-	-	1
3			1	-	-	-	-	-	100.00
変動要因等	2018年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。							
	2019年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。							
	2020年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。							
	2021年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。							
	2022年度	計画の期間を、3、3、4で区切り、見直しを行うときにアンケート調査を行うため、今年度は実施していない。							
	2023年度	福祉21茅野のワーキンググループで外出支援に関するアンケート調査を行った。							
柱1			-	19	19	19	12	12	21
1		協議した課題等の数	10	190.00	190.00	190.00	120.00	120.00	210.00
変動要因等	2018年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら進めている。							
	2019年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら進めている。							
	2020年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら進めている。							
	2021年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら進めている。							
	2022年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら進めている。							
	2023年度	課題に向けた施策の実施状況について、福祉21茅野と協議をしながら計画のふり返しを実施した。							
柱1			-	0	0	0	0	0	1
2		地域福祉行動計画更新数	16	0	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
変動要因等	2018年度	計画の更新は2019年度の予定であるため、成果指標の実績はない。今年度は、計画の更新に向け、庁内での策定チームの立ちあげを行った。							
	2019年度	第3次地域福祉行動計画を各地区(ちの地区は各行政区)で策定した。							
	2020年度	2019年度に第3次地域福祉行動計画が各地区(ちの地区は各行政区)で策定された。							
	2021年度	2019年度の作成以降、変更なし。							
	2022年度	2019年度の作成以降、変更なし。							
	2023年度	2019年度の作成以降、変更なし。							
柱1			-	0	0	0	0	0	1
3		福祉21ビーンズプランの進行管理の実施	1	0	0	0	0	0	100.00
変動要因等	2018年度	福祉21茅野の専門部会の進捗状況を6月、12月に確認した。また進行管理の実施方法等について検討を行った。							
	2019年度	福祉21茅野の専門部会を再編し、具体的な課題に対するワーキンググループを立ち上げた。							
	2020年度	新型コロナウイルス感染症の影響により会議開催が難しい状況であったがほとんどのワーキンググループで活動が実施された。							
	2021年度	新型コロナウイルス感染症の影響により会議開催が難しい状況であったが、ワーキンググループでの活動は実施された。							
	2022年度	新型コロナウイルス感染症の影響により会議開催が難しい状況であったが、ワーキンググループでの活動は実施された。							
	2023年度	福祉21ビーンズプランで掲げている課題に向けた施策に対するふり返しを行い、各施策の評価を実施した。							

施策等名称	一人ひとりが主役となり、「共に生きる」ことができるまち				体系番号	0101010101 地域福祉課	
					主管課		

3 評価・改革改善

(単位:円)

評価	項 目		2018年（前年度比）		2019年（前年度比）		2020年（前年度比）		2021年（前年度比）		2022年（前年度比）		2018年～2023年（総括）	
	投資額	事業費(円)	5,787,277		6,966,841	1.20	6,366,252	0.91	5,429,086	0.85	5,237,055	0.96	5,237,890	1.00
		うち一財(円)	5,412,277		6,816,841	1.26	6,366,252	0.93	5,429,086	0.85	5,237,055	0.96	5,237,890	1.00
		増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以 上の場合 に記載)			第3次地域福祉行動計 画の作成経費が増と なったため。									
	進捗評価		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調	
総合評価		主な取組内容や成果	・進捗管理の方法につ いて、福祉21茅野幹事 会の中で、議論をした。 ・各専門部会において、 課題解決に向けた検討 が行われている。		・福祉21茅野の専門部 会を再編し、具体的な課 題に対するワーキング グループを立ち上げた。 ・第3次地域福祉行動計 画を各地区（ちの地区は 行政区）で策定すること ができた。		・障害者保健福祉計画 の数値見込の見直しを 行い、高齢者保健福祉 計画については3年間 の期間延長を行った。 ・福祉21茅野の各ワー キンググループで活動 が開始された。		・福祉21茅野の各ワー キンググループで、活動 が開始された。		(R4・総括評価共通)福祉2 1茅野のフレイル認知症予 防ワーキングでは、市民一 人ひとりの健康寿命の延伸 と生きがいある人生を実現 するために、フレイル認知 症予防プログラムの開発の 検討に着手した。総括とし て、福祉21茅野のワーキン ググループが立ち上がった ことにより具体的な課題が 明確になった。		(R5・総括評価共通)福祉 21茅野のフレイル認知症 予防ワーキングでは、玉川 ケヤキフェスにて健康ブ ースを開設し、認知症予 防のためのイベントを開 催した。総括として、市 民一人ひとりの健康寿命 の延伸と生きがいある人 生を実現するために、地 域で取り組む上での具 体的な課題が明確にな った。	
		課題	・具体的な施策の展開 について、福祉21茅野 の専門部会のあり方も 含めて、代表幹事を中 心に検討を進める。		・福祉21ピーナスプラン と障害者保健福祉計画 の見直し、高齢者保健 福祉計画の策定につい て検討。 ・各ワーキンググループ が検討した課題につい て、市に対して施策提 案ができるよう進める。		・各ワーキンググループ が検討した課題につい て、市に対して施策提 案ができるよう進める。 ・第3次地域福祉行動計 画の周知方法や進捗管 理について検討が必要 な。		・各ワーキンググループ が検討した課題につい て、市に対して施策提 案ができるよう進める。 ・第3次地域福祉行動計 画の周知方法や進捗管 理について検討が必要 な。		(R4・総括評価共通)フレ イル認知症予防プログラ ムの実施にあたり、モ デル地区を定めて開 催を進める予定である が、具体的な進め方や 人手の確保、開催時期 などの多くの課題があ る。		(R5・総括評価共通)フレ イル認知症予防プログラ ムの実施にあたり、モ デル地区を定めて開 催を進める予定である が、具体的な進め方や 人手の確保、開催時期 などの多くの課題があ るため、継続して検討 する。	
改革・改善	改革・改善内容		・福祉21茅野における計 画の進捗管理方法を確 立するとともに、着実 に計画推進に取り組む 体制を整備する。 ・具体的な施策の展開 を図るため、福祉21茅 野の部会のあり方など 検討体制も含め、検討 をすすめる。		・第3次福祉21ピーナ スプランの3年目の見 直し、障害者保健福祉 計画の見直し、高齢者 保健福祉計画の見直し について検討を進める。 ・各ワーキンググルー プが検討した課題につ いて、市に対して施策 提案ができるよう進 める。		・各ワーキンググルー プが検討した課題につ いて、市に対して施策 提案ができるよう進め るとともに、新たな課 題を検討するワーキン ググループを立ち上げ る。 ・第3次地域福祉行動 計画を各地区のまちづ くり計画としての位置 づけを浸透させる。		・各ワーキンググルー プが検討した課題につ いて、市に対して施策 提案ができるよう進め るとともに、新たな課 題を検討するワーキン ググループを立ち上げ る。 ・第3次地域福祉行動 計画を各地区のまちづ くり計画としての位置 づけを浸透させる。		フレイル認知症予防プロ グラムの実施について は、諏訪中央病院が ワーキングの中心とな って、具体的な活動内 容や課題の洗い出しを 行い、実現に向けた検 討を継続する。		フレイル認知症予防プロ グラムの実施について は、諏訪中央病院が ワーキングの中心とな って、具体的な活動内 容や課題の洗い出しを 行い、実現に向けた検 討を継続する。	
	施策の柱等の重点化	重点化する 施策の柱 重点 事務事業	1		1		1		1		1		1	
		理 由	・身近な地域での支え 合いづくりに向けて、 地域福祉行動計画の策 定が重要である。 ・福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。		・身近な地域での支え 合いづくりに向けて、 地域福祉行動計画の進 捗管理が重要である。 ・福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。		・身近な地域での支え 合いづくりに向けて、 地域福祉行動計画の進 捗管理が重要である。 ・福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。		・身近な地域での支え 合いづくりに向けて、 地域福祉行動計画の進 捗管理が重要である。 ・福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。		福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。		福祉21ピーナスプラン を推進することにより、 茅野市の保健福祉全 体の施策推進につな がる。	

作成担当者	竹村 紀彦	守屋 正弘	守屋 正弘	丸茂 優子	荒井 紀彦	荒井 紀彦
最終評価責任者	両角 直樹	両角 直樹	依田 利文	依田 利文	平澤 精一	井出 弘
最終評価年月日	2019年5月29日	2020年7月10日	2021年5月28日	2022年5月27日	2023年10月19日	2024年7月12日